

日 時	令和2年10月25日(日曜日) ( 14:00 ) ~ ( 16:00 )
場 所	大庄北生涯学習プラザ3階ホール
資 料	「公園部会 レジメ」 「市民委員会の提言(抜粋)」 「旧大庄西中学校跡地及び南ノロ公園 図面」 「こんな公園があればいいなあ」 「こんな公園があればいいなあ(吹き出し)」
内 容 ・協議事項 ・決定事項 ・連絡事項 など	<p>1 開会の挨拶 (所長挨拶後、事務局より配布資料の確認、及び議事内容についての説明)</p> <p>2 まちづくりワークショップ及び部会の設置・進め方について (事務局より大庄《未来につなぐ》まちづくりワークショップ及び部会の設置の経緯、及び公園部会の進め方について説明。)</p> <p>3 市民委員会の提言について(南ノロ公園の移転ほか) (事務局より市民委員会の提言について説明)</p> <p>4 ワークショップの進め方について (事務局からワークショップの進め方について説明)</p> <p>市 : 公園の大きさ、位置についても未定の状態であるが、身近にどんな公園があったらいいか自由な意見を言ってもらいたい。ただし、法的な制約として、現在の南ノロ公園を移転させる場合、今以上の広さや機能を確保しなくてはならない。もう少し具体化した段階で詳細なワークショップを実施する予定で、今日頂いた意見はそのベースとなる。</p> <p>参加者: おもしろ広場の様子がわかる資料を持ってきたのでみてもらいたい。</p> <p>市 : 供覧させてもらう。</p> <p>5 ワークショップ形式による参加者の意見について (各テーブルの参加者で意見交換を行い、各自意見シートに記入した意見を「平日」・「休日」・「だれが」・「どの時間帯」に何をやりたいかを表に分類してとりまとめ、意見を発表)</p> <p><b>〇班発表意見</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝昼晩問わず、どの世代でもいつでも公園で色々な活動ができるようなコンセプトで意見をたくさん出してもらった。 (多世代)</li> <li>・BBQができる広場がほしい。</li> <li>・色々なスポーツができる広場がほしい。</li> <li>・舞台発表など文化的な活動がしやすいというイメージの場所がほしい。</li> <li>・緑や水のせせらぎなど自然の多い公園のなかで活動がしたい。</li> <li>・小動物と触れ合えるような、例えばドッグランのようなものがほしい。</li> <li>・雨の日でもイベントができるような施設がほしい。 (子供世代)</li> <li>・一輪車ができる場所がほしい。</li> <li>・サッカー、バスケットなどの激しい球技が自由にできる広場がほしい。</li> <li>・スケートや雪遊び、スケボー、フリークライミングができる施設がほしい。 (若者や中年世代)</li> <li>・マラソンや体力アップができる遊具がほしい。</li> <li>・ものづくりができる場所ほしい。</li> </ul>

- ・子育て中の親御さんが集ったり、オムツを替えられる場所がほしい。  
(シニア世代)
- ・健康遊具や簡単なアスレチック、太極拳や土いじりができるような施設。  
(防災面)
- ・災害時に安全が確保できる、標高が低いので津波が来た時に高いところに避難できる施設がほしい。

#### A班発表意見

(多世代)

- ・特に多世代で使える公園にしてほしいという意見が多かった。
- ・盆踊りや餅つきができるようにしてほしい。
- ・吹奏楽のコンサートができる場所がほしい。
- ・芋ほりができる場所がほしい

(施設面)

- ・スポーツ施設、特にサッカーができる場所が欲しい。市内でサッカーができるところが少ない。おもしろ広場ではできるので同じようにサッカーができるところが欲しい。
- ・子供向けのスポーツ教室などもできたらいいと思う。
- ・駐輪場や駐車場がほしい。
- ・尼崎市は緑が少ないので、緑が豊富にあって、樹木と芝生がいっぱいある公園にしてほしい。

(防災面)

- ・かまどベンチがほしい。
- ・イチョウなどの防火林を備えた公園にしてほしい。
- ・災害時に避難所として仮設住宅が設置できる広場がほしい。

#### B班発表意見

- ・動物が飼える場所、多世代にわたって色々交流ができることも含め、今、おもしろ広場でヤギを飼っているが、そういう動物を飼える公園にしたい。
- ・BBQができる公園にしてほしい。
- ・認知症の方、高齢者の方が集える、絆を深められるようなもの、例えば、畑を作ったりできたらいいと思う。
- ・多目的な面でいうと野球などのスポーツ、音楽イベントなどできればいいと思う。
- ・防災面では、南部地域は津波の心配もあるので、駐車場も兼ねて、元浜緑地のような高い丘をつくり、その下を駐車場にして両面で使えるようにしたい。
- ・地域が自由に管理できる自主管理での公園にできないか。

#### C班発表意見

(平日の朝)

- ・小さい子供が楽しく遊べる公園にしてほしい。大きな砂場を整備してほしい。
- ・オムツ替えや授乳スペースがほしい。
- ・小さい子供や中年・シニア世代が野菜を育てられる場所がほしい。
- ・シニア世代がグランドゴルフや運動ができるような公園にしてほしい。

(平日の昼)

- ・下校中にお花畑があると癒される。
- ・野球やフットサルなどの球技がしたい。
- ・元浜緑地のような長い滑り台や、みたこともないような不思議な遊具（大きな複合遊具のようなイメージ）がほしい。

(平日の夜)

- ・ナイター設備を設置してほしい。BBQができたらいい。

(休日の朝)

- ・小さい子供と大人、親と一緒に遊べるような遊具がほしい。

- ・安全面では、幼児の遊具スペースと児童の遊具スペースを分けて配置してほしい。また、あまり木を植えず、見晴らしのよい安心して使える公園にしてほしい  
(休日の昼)
- ・球技については、野球、サッカー、バスケットができるようにしてほしいという意見がある一方、野球、サッカー、バスケットだけの使用ではなく、色んな人が自由に使える時間も設けてほしいという意見があった。
- ・特に休日には駐車場があると便利。
- ・ボルダリングや水遊びがしたい。  
(休日の夜)
- ・花火やキャンプ、BBQ がしたい。  
(防災面)
- ・水道やトイレ、炊き出しができたり、遊具やベンチは災害時に役立てられるようなものにしてほしい。
- ・防災面の考え方としては、海拔も低く、生涯学習プラザができたので、一時避難地として公園が機能したらいいという意見と、生涯学習プラザができたが、ペットを同伴している避難者の方や、コロナで収容人数が限られてしまった場合なども想定して、公園でも中長期の避難を想定する必要があるという意見があった。  
(その他)
- ・南ノ口公園を移転するのであれば、タコ公園のイメージ、タコの遊具を残したり、盆踊りをやるスペースもあるので、そういった考え方、タコ公園があったということを残してほしい。
- ・昔遊びを異世代で教えたり、教わったりする場所、子どもが一から自由な発想で創る空間、ある人にはいらぬものでも違う人は必要とするようなもの、ゴミを宝ものにできるような空間、動物と触れ合ったり、育てたりできる空間、冒険ができる場所、にしたい。

#### D班発表意見

(平日の夕方と休日)

- ・スポーツの意見が多く、Jボード、キックボード、テニスコートもしくは、野球やテニスの壁当てができる施設がほしい。
- ・バスケットゴールやウォーキングやジョギングができるコースがほしい。
- ・今おもしろ広場にある武道場を新たに作ってほしい。
- ・児童館のような施設を作って子供が自由に使えるようにしてほしい。  
(休日)
- ・花火、BBQ、キャンプができるようにしてほしい。
- ・駐車場を確保して公園の周りに違法駐車が増えないようにしてほしい。  
(遊具・景観・設備)
- ・小さな子供が遊べる遊具を作してほしい。
- ・季節感のある植栽、イチョウなど。
- ・花壇や野菜づくりができるスペースで年輩や子供と一緒にできるスペースを作してほしい。  
(防災面)
- ・現在は東にしか入口がないが、西、北、南も出入りできるようにした方が災害時に避難しやすい。  
(その他)
- ・今のおもしろ広場は住宅から離れているため、大きな声を出して野球をしたりすることが可能だが、そういう機能を維持した整備をしてほしい。
- ・おもしろ広場の活動を継続できるように今の広さを残してほしい。

市 : 共通する意見や多かった意見としてBBQであったり、防災機能に関する意見などが多かったように思う。駐輪場や駐車場を整備してほしいという意見やイベントやコンサートができるような公園などという意見もあった。球技などスポ

ーツに関するものも多かったが、球技やそれ以外のスポーツも含めこれから意見調整していく課題だと受け止めた。畑がしたいという意見も多かったが、畑にすると一部独占してしまうかたちになる。少ないが市内では西武庫公園に分区園があるため、ないということではない。そこらへんは地域のみなさんが今後どう思われるのかということにもなってくる。その他、幼児と小学生くらいの子と一緒に遊ぶと危ないという意見もあった。親御さんからするとそういった感覚があるかと思うが、そこらへんも気を使ってほしいということかと思う。それ以外にもたくさん貴重な意見をいただいた。今日の意見は第一歩と考えておりこれをベースにみなさんと引き続き考えていかなければならない。市の方でも整理していかなくてはならないが、今日の結果が共有できるようになればいいと考えている。

市 : 今日、ハード面というよりもソフト面について、「公園でどんな活動をしたのか」という視点で議論を頂いた。また、たくさんの方に多様な意見をもらいたいということで集まって頂いたが、まちづくりワークショップの13名の方にもこの場で聞いてもらっているので、改めてワークショップの中で議論をさせて頂く。本日の意見は、市で整理させて頂いた後、今後になるがHP等で情報を共有させて頂く。ワークショップについては、傍聴もできるので本日参加の皆様にも来て頂けたらと思う。

参加者 : 私はおもしろ広場でボランティアとしておもしろに植栽、花や木を植えている。おもしろ広場に関わっているなかで、色々な問題があると感じて今日は参加した。今、おもしろ広場でやっていることは、尼崎市では地域と行政が連携してととということがあると思うが、おもしろ広場は地域が主導となってやっている。これは尼崎市にとっても非常に画期的なことだと思っている。その中で、今やっていること、このままずっとある程度存続させてもらえたらいつもおもしろ広場運営委員会の中で話している。配布資料の図面のなかに、大庄西中のこのあたりを公園と考えていますという黒枠で囲ってあり、16,700㎡とあるが、下の欄外に、面積については確定したものではございませんとある。私は今の活動ができてきているのはこの広さや近隣住民との距離があってこそだと思う。何百人規模の大きなイベント、音をガンガン鳴らしてみんなで楽しくできるようなイベントもこの環境をなくしてしまえばできなくなる。この中に何か他の施設が建つのか。削られる可能性はあるのか。黒枠で囲まれたものそのままでいかせてもらえるのか。

市 : ここに書いている16,700㎡というのは元々あった大庄西中から、大庄北生涯学習プラザと特別養護老人ホームの敷地を除いた面積で、規模としてはこれくらい残っているということを示したものである。今の質問についてはまだ決まっていませんとしか回答はできない。今日は公園をどうしたいかということで話し合いをしたが、大庄西中跡地をどのように使うのかというのはこれから決めていきたい。ワークショップでもご意見いただいております、そういった意見を踏まえて最終的には市の方で決断をさせていただきたい。

参加者 : 決まっていないのであれば、一市民として、今現在、ボランティアでおもしろ広場の活動をしているものとして言わせてほしい。ここでたくさんの方が絆を深められる行事をやってきたが、今のこの広さがあるからできることで、この広さが削られれば絶対不可能なことだと思っている。近隣の方の苦情を考えればこの広さがないとできない。広さと環境を考えていただきたい。

市 : 本日は、多様な皆様からの意見として、一旦受け止めさせて頂き、今後、市内部やワークショップのメンバーも含めて議論を深めていきたいと考えている。

参加者 : 市民委員会の未来部会で部会長をさせて頂いた。10年前も今もほとんど変わ

っていないのがスポーツ施設、防災施設というようなことだと思う。今おっしゃっていたのはある会議でこういう場で思いであったり気持ちなどをおっしゃっても無駄だという行政の人がいて、色々な考えがあるので自分の思い通りにならないのは当たり前だと。そうかもしれないが、市民、ボランティア活動の中で一番重要なのがその思いであり、その思いを言う場がなければ続かない。おもしろ広場の活動も10年前の委員会もそういうところで成り立っている。聞いてもらえる場所、くみ取ってもらえる場所がないことがモヤモヤするところでこの土地の一部を住宅の宅地として売却されるという不安がすごくあり、今の委員会の方も言っていることは10年前と変わっていないが、一部住宅になりましたということを安易に決めないでいただきたいというのが願いである。

市 : 様々な立場の方がいて、様々な活用の仕方や意見があると思う。市としては、全てのことが実現できることではないが、一定の整理をさせてもらう中で、できるだけ、皆さんが喜んで頂ける公園にしたいと思っている。まちづくりワークショップのメンバーも含めて意見交換をさせてもらい、市として一定の判断をさせてもらいたいと考えている。

参加者 : この土地をこのままの大きさを維持する、売らないという約束ができるのか。そういった不安に対して、その程度の、これは売りませんという程度の回答はできないのか。

市 : 繰り返しになるが、今現在、市としては決まっていないということ。本日の3人の売らないでほしい、住宅にはしないほしいという強い意見があったということは我々も受け止めているし、上に報告をさせていただく。最終的にはそれをもって市として判断していくということである。

## 6 その他

市 : 今日頂いた意見については次回12月22日のまちづくりワークショップのなかで、改めて議論していきたい。傍聴も可能なので、希望される方は、事務局に伝えてもらえたらと思う。

以 上